

駅とまちが一体となった 世界有数の広域交通ターミナルの まちづくりの実現をめざして

～新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域まちづくり方針2022～



新大阪駅周辺地域
(まちづくり方針区域)

淡路駅

新大阪駅

十三駅

リニア中央新幹線
北陸新幹線

都市再生緊急整備地域(素案)



3D都市モデル(新大阪駅周辺)

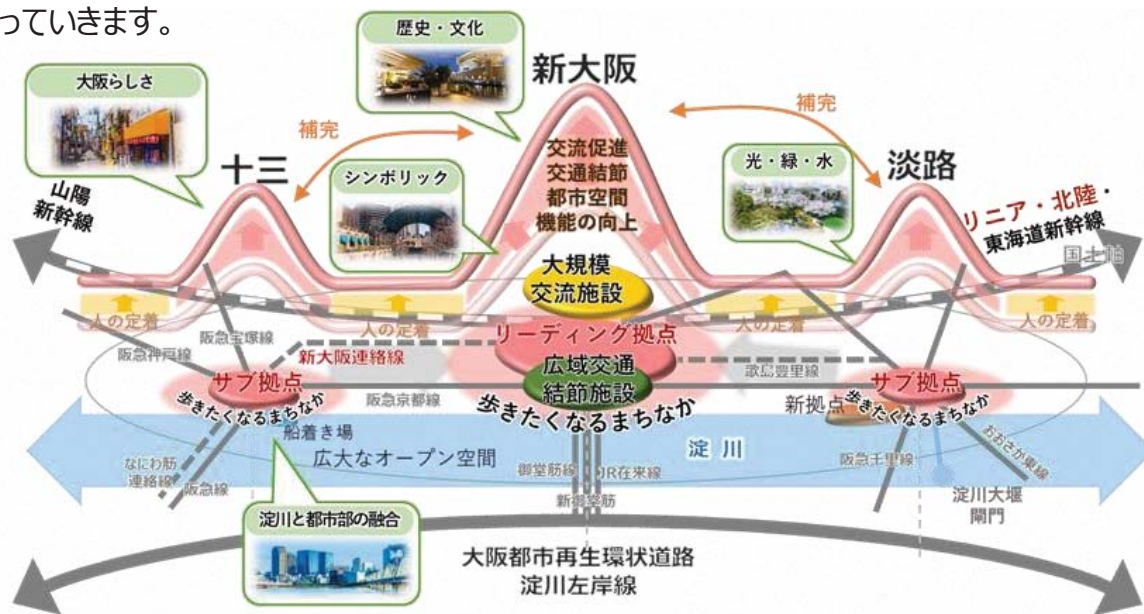
「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域まちづくり方針2022」概要

スーパー・メガリージョンを形成するリニア中央新幹線をはじめ、北陸新幹線、大阪都市再生環状道路などの高速交通ネットワークの形成が進む中、新大阪駅周辺地域を一体的なエリアと捉え、駅とまちが一体となった世界有数の広域交通ターミナルのまちづくりの実現をめざします。

今後、民間都市開発の誘導等を進めつつ、リニア中央新幹線・北陸新幹線の駅位置が示されれば、まちづくり方針の更新を行っていきます。

全体構想

(新大阪・十三・淡路
各エリアの分担イメージ)



新大阪駅エリア計画・都市再生緊急整備地域（素案）

（民間都市開発プロジェクト）

○エリアの価値向上に向けた
大規模な敷地の民間都市開発
※都市再生制度(容積率の緩和等)の活用

（新幹線新駅関連プロジェクト）

○広域交通結節施設の機能向上
人の空間拡充・高速バスの拠点化
※新幹線新駅の位置を踏まえて検討を具体化



新大阪駅周辺地域のまちづくり これまでの経過

- 内閣府より、都市再生緊急整備地域の候補地域として公表（2018年8月）
- 「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会」設置（2019年1月）
- 「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域まちづくり方針2022」策定（2022年6月）
- 内閣府へ都市再生緊急整備地域の指定の申出（大阪府・大阪市 2022年7月）